

全国堆肥センター協議会

平成15年 7月15日

Eメール通信 第13号

全国堆肥センター協議会

平成15年度堆肥センター生産運営能力向上研修会の開催計画

平成15年度における堆肥センター生産運営能力向上研修会の開催計画が、次のとおり決定しましたのでお知らせいたします。

なお、折角の機会ですので、堆肥センターの職員の方に出席されるよう周知方よろしくをお願いします。

地域	開催場所	開催月日
北海道	北海道・札幌市	15.10.9(木)
東北	青森県・青森市	16.1.8(木)
	山形県・天童市	15.8.28(木)
	福島県・郡山市	15.11.20(木)
東海	静岡県・静岡市	15.9.4(木)
	愛知県・名古屋市	15.9.11(木)
近畿	兵庫県・神戸市	15.11.13(木)
九州	長崎県・諫早市	15.10.23(木)

研修内容	堆肥生産の基本技術について 堆肥の特徴など堆肥施用技術の基礎について 堆肥の流通・利用の促進について 堆肥センターの経営収支について
------	---

この研修会の開催の詳細等については、当該県の畜産担当課にお問合せ下さい。

都道府県堆肥センター協議会事務局会議の開催

都道府県堆肥センター協議会事務局会議が、去る7月11日に東京・虎ノ門パストラルにおいて、県協議会の事務局、全国団体の担当者及び県畜産関係担当官の参集を得て開催し、協議事項は次のとおりであった。

平成15年度堆肥センター機能強化推進事業実施計画、堆肥需要拡大対策検討委員会、消費税の取り扱い、県協議会台帳の整備

なお、協議に引き続き「堆肥センター経営実態調査結果について」九州沖縄農業研究セ

ンターの樽本祐助主任研究官による講演会を実施した。

堆肥需要拡大対策検討委員会の開催

堆肥の需要拡大のためには、耕畜連携の推進が必要であることに鑑み、「堆肥需要拡大対策検討委員会」を設置することとし、水稲、畑作、果樹、施設園芸と堆肥センター関係者及び学識経験者による委員会を立ち上げ、6月30日に第1回の委員会を開催し、次の事項について協議した。

委員会設立の趣旨、検討事項、耕種サイドに対するアンケート調査等

耕種農家に対するアンケート調査については、調査地域ごとに水稲、畑作、果樹及び施設園芸それぞれ30戸の農家の方にアンケート調査をお願いすることとし、調査地域については、北海道、東北、関東、北陸、東海、近畿、中国、四国及び九州の9ブロックの中から、全農の畜産環境対策室の協力を得て、選定し実施（8月）する予定です。

実施場所が決定次第、該当県には連絡いたしますので、ご協力方よろしく願いいたします。

なお、上記委員会の委員は、次のとおりです。

委員長	猪股敏郎	（財）日本土壌協会	専務理事
委員	尾田芳昭	（財）農産業振興奨励会	開発部長
〃	木原武士	日本園芸農業協同組合連合会	技術主幹
〃	施山紀男	（社）日本施設園芸協会	常務理事
〃	鳥山輝寿	赤城橘農業協同組合	畜産課長
〃	羽生友治	全農	肥料技術普及課長
〃	諸岡 稔	（財）農業技術協会	農業技術編集長
〃	吉田修作	全農	畜産環境対策室長